



No.105

Batton

The best attended top team of next



資格認定者紹介

No.3



認定感染制御実践看護師 (PNIPC)

感染対策室

小原 直子

病院の感染制御活動において、看護師の役割は医療関連感染症から患者を守り職員を守ることを目的に多職種との連携を図りながら、効果的な感染制御策を提供し実践することです。

私は2010年の院内感染対策チーム(ICT)発足当時からICTスタッフとして、また感染リンクナースとして院内の感染対策に長く関わってきましたが、病院長および総看護師長の後押しを受けて自身の不足している知識とスキル向上のため、2018年東京医療保健大学感染制御学教育センターの「感染制御実践看護学講座」を受験し6か月間五反田キャンパスへ通学いたしました。

それぞれ自施設の感染制御を担う立場の24名が、現職業務を継続しながら週末や大型連休に集中講義を受け、私は東海大学八王子病院で5日間の指定施設実習を行いました。ICN(感染管理認定看護師)としての活動や考え方を直に感じることができ、私の学びの宝となっております。また、7週間の自施設実習で病院の現状と課題を見つめ直し、問題解決に向けたプロセスにおいて第一人者の揃う感染制御学領域の各先生方から指導を受けながら、自施設に活かすことができることは本講座の魅力でもあります。

限られた時間、期間の中でのレポート提出や試験勉強で行き詰まることもありましたが、修了したことがゴールではなく、新たに認定感染制御実践看護師(Certified Professional Nurse for Infection Prevention and Control/PNIPC)として、院内感染制御活動の要として必要とされるPNIPCになれるよう、職種横断的に活動の幅を広げていきたいと考えております。

看護ケアの基本である感染防止技術の向上、サーベイランスをはじめ、各部門・部署に応じたコンサルテーションも行い、今後はリンクナース・リンクスタッフの人材育成も使命と考えています。

学びで得たことは私の行動指針となり修了生24名とのネットワークは心の拠りどころになって、私の背中を押してくれます。そして、感染制御を担う次世代にも共に活躍する仲間ができてほしいと願っています。

世界や国の感染制御は今、ボーダーレス化が進み様々な感染症と薬剤耐性の脅威に晒されています。地域や施設での感染制御の構築で医療関連感染の抑制につなげるため、一人一人が感染制御に取り組み、医療の質向上を図ることが私たち医療者の務めであり、その一端の力になればと考えています。

どうぞよろしくお願いいたします。



新病院建設工事 進捗状況

下記のような工事の進捗状況になっています。クレーン4台で鉄骨の取付けを行っています。
【令和元年 8 月】



なでしこ 健康相談



当院では、健康上、気になっている事悩んでいる事の相談や、診療費に関する内容の相談を無料で承っております

【相談日】 毎週火曜日 15:00~16:00 (祝日除く)
【場 所】 地域医療福祉連携室

お申込みは→**地域医療福祉連携室**にお申し出ください
看護師・医療ソーシャルワーカーがご相談をお受けします

※ 専門的な健康相談・栄養相談・薬の相談等は事前にお申込みください
→電話でのお申込みもできます ☎ 64-7722

※ 医療費の問題で治療を続けることや、これから治療を受けることに不安をお持ちの方の
相談や社会福祉制度の活用方法などの相談は予約不要です

※ 相談内容についての秘密は厳守します

事情により日程が変更となる場合があります



お問い合わせ先：北上済生会病院 地域医療福祉連携室
電話：0197-64-7722 (内線 1220・1221・1530・1531)
FAX：0197-64-1133 (直通)

